

神秘の天体ショー 貴重な体験に心を躍らせる

7月22日(水)、あらみや公園で日食観察会が行われました。夏休みに入った子どもたちをはじめ、約300人が部分日食を楽しみました。

主な内容

- じょんからまつり2009 2
- 石川県民体育大会結果 6
- 豊作願う、炎と音色 虫送り 9
- 平和の旅・平和書道展 10
- 農業委員会だより 12



11時6分野々市町での最大食
撮影は金沢星の会 河合さん





8月1日(土)、2日(日)野々市
 じよんからまつりが文化会館周
 辺を主会場に開催されました。
 2日とも雨に打たれる時間帯
 もありましたが、夜には晴れて、
 総踊りや踊れ!じよんからla、
 長縄跳び大会などのイベントや
 町民フェスティバル、じよんか
 ら踊り大会などが行われ、多く
 の人でにぎわいました。
 また、今年初めてとなる商
 工会青年部によるじよんoh!から
 オーディションが会場を盛り上
 げ、夜には幻想的にきらめく夢
 灯路が今年もまつりに華を添え
 ました。



- ①消防団員の勇壮なはしごのぼり
- ②でめぎんゲット!
- ③観客を魅了したバトンチームの演舞
- ④つきたてのおもちはとても美味
- ⑤じよんから市の新鮮な野菜も大人気
- ⑥目の前で繰り広げられる大道芸ショーに詰め掛けた観客



野々市 じよんからまつり

じょんから踊り大会

野々市じょんから賞

●本町3丁目サマーガールズ



とがし賞

●きらりんガールズ'09

つばき賞

●押越子ども会

子どもの部

19 チーム参加

野々市じょんから賞

●野代リボン



富樫賞

●ののいていっかーず

椿賞

●御経塚シスターズ

一般の部

18 チーム参加



7



8



9



10



11



- ⑦ 2日とも開催された総踊り
- ⑧ 生演奏で踊りを盛り上げた野々市じょんから節保存会
- ⑨ 上林・郷土民謡保存会
- ⑩ 御経塚じょんから保存会
- ⑪ じょんからKIDSも見事な歌と演奏
- ⑫ 夏に響く和太鼓の音色
- ⑬ ガールスカウト「食育カルタ」
- ⑭ 富樫氏の遺徳をしのぶ「富樫祭」布市神社



12



13



14

■長縄跳び大会

16チーム参加



1位	稲荷A	47回
2位	若松B	34回
3位	マルキーズ	33回

↓息をそろえてジャンプ!



■少年サッカー大会

- ① 高棕 (福井県坂井市)
- ② 額 (金沢市)
- ③ 山室中部 (富山県富山市)



来年のねんりんピックをPR「ゆーりん」



2日間とも開催。じょんから踊り講習会



何が当たるか? お楽しみ抽選会

じょん oh! から オーディション

商工会青年部が企画した、おから料理オーディション。町内飲食店の店主を審査員に迎え、合格すればお店のメニューに採用! 特別審査員はなんと彦摩呂さん。子ども会や明和養護学校、明倫高校の児童・生徒をはじめ、栄養士や保育士さん、家族や仲良しグループなど12チームが参加しました。

おからがデザートや餃子、ピザに早変わり。おからポテトやおからふりかけは5人の店主から票を集め、会場を沸かせていました。



じよんからまつり俳句大会

157句の投句がありました。
受賞者は次の方々です。(敬称略)

【一般の部】

◇町長賞
踊り髪解けば少女に戻る顔
瀬戸初枝

◇商工会長賞
ひと踊りしてがぶがぶと水飲めり
山田深雪

◇北国新聞社賞
富樫像折に仰ぎて踊るかな
古源和子

◇町俳句協会賞
輪にならぬままに櫓の稚児踊
増山光子

◇秀逸
山田深雪、南邦夫、
小西久子、坂井菅子

◇佳作
奥村誠一路、勝田知子、
橋本当志子、大橋翠節、進村五月

【児童生徒の部】

◇金賞
ふるさとの歴史が見えるぼんおどり
稲垣颯人

◇銀賞
海色の朝顔咲かせてエコカーテン
吉岡春香

◇銅賞
いちご味自分でつくるかき氷
米林彩花

◇佳作

宮岸知輝、諸角恵利佳、米林莉乃、
表かおり、経塚なつみ、阿部海舟



まつりで詠む一句



今年も関西野々市会から
うちわが寄贈されました



カンパのリズム
でチャッチャッ
チャッ!

踊れ! じよんから・la



今年のじよんからまつりも盛会に終えることができました。町民の皆さんのご理解とご協力に感謝し、心から御礼申し上げます。
野々市じよんからまつり実行委員会



開催前には役場前や町内ショッピングセンターでPRイベントを行いました

第61回 石川県民体育大会



◆8月8日(土)・9日(日)、珠洲市を主会場に石川県民体育大会が開催されました。各競技結果、冬季大会と併せた総合結果は、次のとおりです。(敬称略、個人は第一位のみ掲載)

陸上 一般男子 入賞ならず 一般女子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 第8位

水泳 一般男子 第4位 一般女子 第4位 壮年男子 第6位 壮年女子 入賞ならず

《個人男子第一位》18歳以上
200m個人メドレー(大会新)、

50m平泳 池谷公士郎 50歳以上50m自由形(大会新) 田渡定夫
《個人女子第一位》30歳以上50m平泳 佐藤英津子

水球 男子 第3位

軟式野球 一般男子 第2位

ソフトテニス 一般男子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず

テニス 一般男子 ベスト8 一般女子 第3位 壮年男子 第4位

バレーボール 一般男子 ベスト8 一般女子 入賞ならず 壮年男子 第3位 壮年女子 入賞ならず

バスケットボール 一般男子 入賞ならず 一般女子 入賞ならず

卓球 一般男子 入賞ならず 一般女子 ベスト8 壮年男子 入賞ならず

剣道 一般男子 入賞ならず 一般女子 ベスト8 壮年男子 第2位 壮年女子 入賞ならず

柔道 一般男子 入賞ならず

弓道 一般男子 第8位 一般女子 第1位 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 第4位

バドミントン 一般男子 入賞ならず 一般女子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 ベスト8 壮年女子 第3位



ソフトボール 一般男子 第1位タイ 一般女子 第1位タイ 壮年男子 第1位タイ

ラグビーフットボール 一般男子 ベスト8 壮年男子 ベスト8

サッカー 一般男子 第1位 壮年男子 入賞ならず

山岳 総合男子 第3位 総合女子 第1位 一般男子 第5位 一般女子 第2位 壮年男子 第4位 壮年女子 第2位

クレール射撃 一般男子 入賞ならず

セーリング 一般男子 入賞ならず

ボウリング 一般男子 第3位 一般女子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 第4位

トランポリン 一般男子 第2位 一般女子 入賞ならず

アーチェリー 一般男子 第3位

少林寺拳法 一般男子 入賞ならず 一般女子 第6位

なぎなた 一般女子 入賞ならず

ゲートボール 壮年男子 入賞ならず

	男子		女子	
	町村名	得点	町村名	得点
第1位	金沢市	2,103.7	金沢市	1,414.0
第2位	白山市	1,832.0	白山市	1,152.5
第3位	小松市	1,601.7	小松市	995.5
第4位	加賀市	1,210.0	加賀市	810.5
第5位	かほく市	1,071.0	かほく市	755.5
第6位	津幡町	1,057.5	津幡町	708.0
第7位	能美市	1,045.0	能美市	697.0
第8位	野々市町	1,005.7	七尾市	644.0
第9位	七尾市	1,002.5	野々市町	627.0
第10位	内灘町	853.0	内灘町	589.5

ゴルフ 一般男子 入賞ならず 一般女子 第4位 壮年男子 第2位 壮年女子 入賞ならず

グラウンドゴルフ 一般男子 入賞ならず 一般女子 入賞ならず 壮年男子 第4位 壮年女子 入賞ならず

武術太極拳 一般男子 第3位 一般女子 第7位 壮年男子 第7位 壮年女子 第7位

パークゴルフ 一般男子 第8位 一般女子 第7位 壮年男子 第5位 壮年女子 第8位

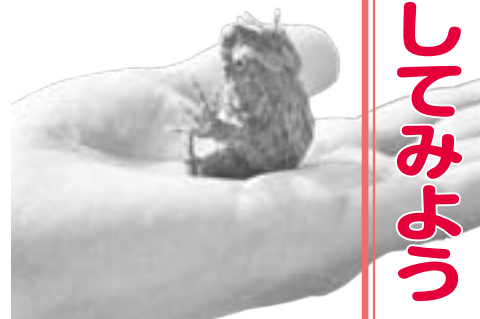
バウンドテニス(公開競技) 男子 第3位 女子 第4位

野々市町で生き物を探してみよう

夏の日差しを受け、実りの秋を待つ稲。今まさに稲穂が頭をもたげている水田や、水田に水を注ぎ込む水路は生き物の宝庫でもあります。町内には、山や海、湖や川といったものはありませんが、水路や水田などの自然環境はまだ多く残されています。



アブラゼミの羽化。会員が、8月に末松で撮影したものを



末松に位置する県立大学には、自然環境、生物の調査などを行うサークル「ビオトープ研究会」が活動しています。

研究会では、大学周辺の調整池をビオトープ※として整備するほか、生息する昆虫や両生類、魚類、鳥類など生き物の調査を行っています。先日の「カメラア親子塾」稲作体験草取り編では、親子の生物調査に協力・参加しました。今回は、研究会の活動内容をインタビューと写真で紹介します。

一研究会の発足時期、メンバーについて

昨年、調整池を整備して活用しようということから、環境化学科の学生を中心に活動が始まりました。今年1年生も多く加わり、18人のメンバーで生物調査、ビオトープ作り、ビオトープ管理士の勉強会などを行っています。女子も多く、カエルや虫に触れない人もいましたが体験し、知識も増えるうちに興味も増し、平気になっているようです。

一町内での生物調査の目的と感じたことを

市街化が進む野々市、開発の一方で、生き物の様子はどうなっているのかという疑問からですかね。調査はじめには、生き物が少ないかと感じましたが、意外と残っていると思います。

一どんな生き物がいますか

カエルやトンボ（オタマジャクシ、ヤゴも）、セミなどはよく見つかります。ドンコ、ウグイ、ドジョウなどの魚も水路で確認しています。シジミなども多いですね。カエルはツチガエルなど珍しい種類がよく見つかりますが、トノサマガエルはほとんど見かけません。あとはアメリカザリガニなど外来種が少ない印象ですね。

一生き物マップを製作中と聞きましたが

データは集まってきたのですが、整理することが大変で、どう整理するか分類を考えているところです。調査範囲も、まだ大学周辺ばかりですので…。ただ、データを見ると、生き物の分布が狭い範囲でも水路によって違うことがよく分かります。

一親子体験塾での活動について

地域の人たちと活動することで、昔との比較ができました。その一方で、今の子どもたちはあまり虫取りなどしていないのかな、とも感じました。

一活動をとおして伝えたいことは

身近なところに、いろいろな生き物があることを、まずは知ってほしい。知ることで、興味をもって調べたり、環境のことを考えたりすると思います。ビオトープ研究会のブログ http://blogs.yahoo.co.jp/biotope_ipu もあるので、ぜひ見てください。



県立大学環境科学科2年 研究会代表 市川広幸さん

※ビオトープ…生物の住息環境、日本では水辺環境を指すことが多い

「第4次野々市町行政改革大綱」(推進期間:平成18年度~22年度) 平成20年度の実施状況をお知らせします。

平成20年度中の主な取り組み

1 町民との協働の推進

○広報広聴活動の充実

広報ののいちの毎月発行2万900部、えふえむ・エヌ・ワンで平日3回、土曜日1回放送、金沢ケーブルテレビで1日2回の放送。町のホームページへのアクセス数は53万2千件、ホームページへの意見提案は56件、町民掲示板への書き込み147件。また、平成21年3月から新システムを導入し、アクセシビリティの向上を図った。町の施設などを案内する町政バスは6回運行。

○町政ふれあいミーティングの開催

8カ所、10町内会で実施

○人材バンク登録制度の活用

新たに「学びのサポーター」制度を導入。50人が登録。公民館などで夏休み体験や学社連携事業などを開催。(約500人が参加)

○男女共同参画の推進

寿大学校や一般対象の講演会を開催。(70人参加) 町内事業などで男女共同参画推進員が寸劇を上演し、継続的な啓発活動を行っている。

○審議会等委員の公募制の推進

公募委員数15人

○地元大学などとの連携

委員会・審議会の委員就任など18件、事業の講師など9件、共同事業5件、連携による教育1件、そのほかの取り組み8件。産学官連携事業として、「町ブランド酒検討会」を設置し、新たな地元特産品を開発。「純米吟醸酒 ichi 椿」を製造、販売開始。

○NPO・ボランティアとの連携

歩道清掃の協力で1団体と新たにアダプトプログラムの協定を締結(12団体13カ所で協定締結)
※アダプトプログラム:公共の場所を養子にみため、町民(団体)が里親となり養子(公共の場所)の美化などを行う「まち美化プログラム」

2 質の高い行政サービスの提供

○総合窓口サービスの充実

住民情報システムを活用し、すべての窓口で各種業務を遂行できるよう整備。横一線の窓口カウンターで、各課が連携して業務を行い、利用者の負担軽減に努めている。

○新公共施設予約状況案内システム

わかりやすく、迅速に予約状況を確認できるシステムに更新。

3 効率的な行政システムの整備

○広域窓口サービスの拡大

3市が対象自治体に追加、当町を含む10市町の窓口で住民票の写しや戸籍証明書、印鑑登録証明書などの交付が可能。

○各種審議会や委員会などの整理

農業委員会委員数が17人から12人に減少。

○職員提案制度の推進

自由提案、課題提案、実績提案に分けて職員から募集。20件の応募、4件の採用。

○職員の情報リテラシーの向上

e・ラーニングによる情報セキュリティ研修、ホームページ作成システム操作研修を実施し、職員の情報活用能力の向上と行政業務の効率化を図る。

○保育事業の民営化

白山保育園の民営化移行、ふじひら保育園の誘致・開業準備を行う。

○徴収体制の強化

部課長による税の滞納整理の実施(収入額4,028万円)、嘱託徴収員の雇用による徴収強化(収入額4,026万円)、高額滞納案件専門班(収入額3,679万円)の設置。

○財政の健全化

年度目標としていた財政指標については、すべて達成。

経常収支比率93%未満達成(実績91.9%)、実質公債費比率18%未満達成(実績9.8%)、財政調整基金を標準財政規模の5%以上達成(実績12.7%)

※経常収支比率:毎年経常的に収入される経常一般財源が、人件費、扶助費、公債費などの毎年経常的に支出される経常経費にどの程度充当されたかを示す比率。低いほどよい。

※実質公債費比率:一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金(公債費類似経費)から普通交付税に算入された公債費を除いた額の標準財政規模に対する比率で、通常は過去3カ年の平均値を用いる。低いほどよい。

※標準財政規模:その地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる経常一般財源の規模(20年度:89億7,344万3千円)。

町ホームページでも公開しています

◆問い合わせ 総務企画課総務担当

☎227・6026

豊作願う、 炎と音色

虫送り

地域の伝統文化、「虫送り」が今年も各地域で盛大に行われました。夜の訪れとともに太鼓が鳴り響き、手作りの空き缶たいまつを持った子どもたちが町内を練り歩きました。会場では、火文字と大たいまつ点火を合図に、威勢の良い掛け声と激しく打ち鳴らす太鼓の音が響きます。夜空を焦がす炎と勇壮な参加者の競演が大勢の人を楽しませました。

富奥公民館では地域の活性化とふるさと意識の高まりを願い、「手ぬぐい」と「虫送りの由来」を製作しました。



右上、御経塚。左上、富奥地区。左中、富奥地区で今年製作された虫送り手ぬぐい。下2枚、押野。

議会活動

7月16日～8月15日

7月

23日 埼玉県議会視察来庁

28日 議会運営委員会

30日 議員総会

31日 県町村議会議長会正副議長・委員

長研修会

8月

11日 産業建設常任委員会

県町村議会議長会議員・監査委員
合同研修会

ご寄付

ありがとうございます

町社会福祉協議会基金へ

▽マナの家様から 28,850円



平和の尊さを実感

8月6日、野々市中、布水中から14人の生徒が広島市平和記念式典に参加し、平和への祈りを捧げました。また、原爆の子の像前で平和宣言文を読み上げ、町内から寄せられた約3万羽の折りづるを納めました。

生徒の感想文から2つをご紹介します。

「平和の旅で」

野々市中3年 今井 聡子

「痛い」「熱い」「助けて…」平和記念資料館にいと、まるで被爆者たちの叫びが聞こえるかのように感じた。

私は今まで原爆のことは、見たり聞いたりすることしかできませんでした。しかし平和記念式典に参加し資料館を見ることで、「原爆」を肌で感じることができました。すごく恐ろしく悲惨なものでした。救いようのない苦しみが、そこにはあるのです。私は人間が同じ人間に対してやることでは無いと思います。どんな言葉も、言い訳にしかならないと思います。

しかし、なぜ今も核兵器を持って



いる国があるのですか。それも、世界に何カ国も…。私は信じる事ができません。広島と長崎の投下で、もう十分、核兵器のおそろしさを知ることができたでしょう。

もし、これからの未来、核戦争が起きれば人類が滅亡するといわれています。いつ、どこの国が落とすのか分からない、そんな毎日を送るなんて、あっていいわけありません。だから私は、地球上に一つも核兵器がなくなることが世界平和への大きな一歩だと思っています。

平和記念資料館は一番近くで「原爆」を感じとれる、そして最も強く「平和」を願いたくなる、そんな場所だと私は思います。

これからの「世界平和」は、私たち一人一人に託されています。

「平和への願い」

布水中3年 河端 康平



8月5日、僕たちが原爆ドーム前に着いたときには、もうたくさんの人たちが集まっていました。そこで僕は驚きました。それは外国人の方がとても多くいたからです。世界平和へ一歩ずつ前進しているのだと分かりました。

初めて間近で見た原爆ドームはところどころ折れ曲がっていて原爆の恐ろしさをもがたっていました。そして、原爆の子の像の前では、野々市の小中学校の生徒で折った鶴を、核の廃絶と平和になつてほしいという願いを込めて奉納していました。

6日の平和式典では、今まで見たこともないくらい大勢の人が集まっていました。そこで僕は心を動かされました。なぜなら式典には国際連合総会議長や国際連合事務総長が出

席し、さらに外国人の方もとても多くて本当に多くの人々が平和を願っているのだと分かったからです。式典の後で見学した平和記念資料館では針の止まった時計や被爆した三輪車などを見ることができました。資料の一つ一つが核の恐ろしさを物語っていて、2、3度めまいがするほどでした。

あの悪夢から64年。今でも原爆の後遺症に苦しむ人たちがいることや、国際紛争やテロが続いていることを思い出すと心が晴れません。けれども今度は僕たちがこのことを次の世代に伝え、核のない平和な世界につながるよう行動しなければなりません。

僕はこの旅に参加して、平和について今まで以上に深く考えることができました。この「広島平和の旅」という貴重な体験をいかして、平和についてもっと学んでいきたいと思っています。



第22回町平和書道展



町では、昭和59年3月に県内で初めて「平和都市を宣言する決議」を行い、それに基づき平和推進事業の一環として『平和書道展』を開催しています。

今年度は、小学1年生から中学3年生まで1,382点の作品が集まり、8月4日から9日までの間、中央公民館で展示されました。審査結果は次のとおりです。
(特別賞・金賞のみ 敬称略)

★特別賞 ◇小学1年 田川弥空 (富陽) ◇小学2年 井村美優 (富陽) ◇小学3年 前川壮帥 (野々市)



◇小学4年 森生妃 (御園) ◇小学5年 塚本光 (御園) ◇小学6年 北條祥太 (野々市) ◇中学生 酒井美里 (野々市)
★金賞 ◇小学1年 笠原凜 (菅原) ◇小学2年 松岡佑真 (御園) ◇小学3年 森帆香 (野々市) ◇小学4年 笠原凜紗 (菅原) ・喜多颯 (館野) ◇小学5年 窪田愛 (館野) ・朝賀真優 (富陽) ・藤林綺乃 (野々市) ◇小学6年 西谷幸太郎 (野々市) ・柳森郁穂 (野々市) ・西川凌平 (野々市) ・戸上玲央 (野々市) ◇中学生 平井杏奈 (布水) ・帆里沙子 (布水) ・西川侑里 (布水) ・牧野華奈 (野々市)

入札結果

1,000万円以上 (税込み) 7月分

事業名	予定価格	落札価格	落札者
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第二処理分区 第20工区	38,850,000	26,047,350	株野々市工建
21-6 北西部土地区画整理に伴う配水管布設工事 第1工区	15,855,000	14,805,000	山崎商事株
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第二処理分区 第22工区	24,360,000	23,100,000	株日豊技研
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第二処理分区 第23工区	23,415,000	18,375,000	有石原建設工業
公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第六処理分区 第8工区	15,645,000	14,857,500	津村土建株
本町通りくらしのみちゾーン整備事業 電線共同溝工事 第8工区	24,360,000	20,055,000	株野々市工建
町北西部土地区画整理事業 二日市松任線外消雪配管工事 第1工区	12,600,000	11,865,000	株河合組
町北西部土地区画整理事業 二日市松任線消雪配管工事 第2工区	13,335,000	12,495,000	株升方工務店
町北西部土地区画整理事業 二日市松任線消雪配管工事 第4工区	12,138,000	11,529,000	株野々市工建
町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第58工区	13,860,000	13,125,000	拓土建設株
町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第59工区	13,755,000	12,789,000	株河合組
町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第60工区	18,900,000	17,850,000	岡田建設株
町北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第61工区	14,175,000	13,440,000	川辺建設株
(街路) 扇が丘中央線整備事業 道路測量設計業務	15,225,000	12,495,000	株日本海コンサルタント

野々市町農業委員会だより

『農地パトロールを実施しています』

農業委員会は「農業委員会に関する法律」にもとづいて市町村に設置が義務づけられた行政委員会です。

農地法や農業経営基盤強化促進法などの法律に基づき、農地の売買や貸借、転用などについて審査を行い、農地の有効利用や農業担い手の育成などの地域の農業振興を推進する役割を担っています。公職選挙法を準用し選挙によって選ばれた農業者の代表（公選委員）を中心に、団体推薦委員（農協、農業共済、土地改良区）と議会推薦委員（学識経験者）で構成されています。野々市町農業委員会は12人で構成されています。

「農地パトロールの実施」

町農業委員会では、毎月1回、農地転用の許可・届出等の申請があった現地の確認とあわせて、町内に違反転用や耕作放棄地がないか農地パトロールを実施し、早期発見・早期是正に努め農地の監視活動を行っています。



「違反転用はやめましょう」

「農地法」では農地を農地以外のものに転用する場合には、許可・届出等の申請が必要となります。これらの法手続きを経ずに、無断で農地を埋め立てしたり、農地以外の目的で利用したりすれば厳しい罰則の対象となります。

「農業委員会に事前相談を」

全国的に農業者の高齢化や後継者不足などにより、耕作放棄地が増えています。農地を耕作しないまま放置すると、雑草が繁茂し、病害虫が発生する原因になるなど周辺農地に悪影響を及ぼすこともありまので、農地の管理には十分ご配慮ください。また、農地をお持ちの方で自分や家族で耕作ができなくなる場合などの農地に関する悩みごとは、早めに農業委員や農業委員会事務局にご相談ください。

問い合わせ 町農業委員会事務局

☎227・6081

JAの農業委員会
日時 10月25日(日)午前9時～午後4時
場所 スポーツランド芝生広場
内容 農産物の即売、もちつき、ビンゴゲーム、各種アトラクション
問い合わせ JAのいち

☎248・2171

市制施行コラム2

市制の要件 人口



市制施行に必要な人口は、地方自治法に「人口5万人以上を有すること」と定められています。この人口とは、国勢調査またはこれに準ずる全国的な人口調査による人口が5万人を超えるものと定められていて、次に行われる調査は平成22年に行われる国勢調査となり、野々市町にとって非常に重要な調査となります。

ちなみに、県では、平成17年度に実施した国勢調査から推計する県内各自治体の人口を毎月公表しています。これによると、平成21年7月1日現在の野々市町の人口は、「50,385人」と推計されています。

健康通信

血糖値と食文化のつながり



最近メディアでも地域の食文化の特徴が話題になっていきます。実はこの食文化の特徴が皆さんの健康結果にも反映されています。

総務省調査の県庁所在地別の家計品目ランキング（H18～H20年平均）での、金沢市のデータですが、野々市町も近い傾向にありますので見てみましょう。

1位がずらりと並んでいる品目はお菓子類です。城下町のお茶文化の中でお菓子をたしなむ習慣が根付いてきたのでしょう。和菓子だけでなく意外にもチョコレートやケーキ等の洋菓子も1位であるというのも特徴です。そして、すし（1位）やもち（2位）などのお米を使った食品も全国の上位です。また、同じくお米などの穀類

が原料の酒類にお金をかけていることも特徴です。（ビール…1位 清酒…3位）これらを見ていると、砂糖や穀物などの糖質の消費が多い都市であると言えます。

糖質の消費が多いということは健康にどう影響しているのでしょうか？町の特定健診の結果です。血糖値が異常な方の割合が5人に1人以上となる22.8%でした。また高額医療費がかかる虚血性心疾患や脳卒中の割合が多く、虚血性心疾患では5割近く、脳卒中では4割近くが基礎疾患に糖尿病を持っていました。糖分摂取が血糖値上昇につながり、高血糖が大きな病気の原因になり、医療費の増加につながっていると考えられます。

何げなく食べているものですが、健康にも影響しているということが分かります。健康で長く、そしておいしく食を楽しむために糖質の取り方を加減することが大切です。

問い合わせ 保健センター

(☎248-3511)

「経済的虐待」って何？

経済的虐待とは…

- 年金手帳、通帳などを管理し、本人の意思・利益に反して使用する。
- 本人のお金を必要な額渡さない、使わせない。
- 経済的に苦しいので、病院に連れていくことを控えている。
- など、財産や金銭を、本人の合意なしに使用し、本人の希望する使用を理由なく制限することです。



「経済的虐待」を防ぐ手段として、「成年後見制度」「福祉サービス利用支援事業」があります。認知症など判断能力が十分でない方の権利や利益を守る公的な仕組みです。

地域の底力 ～高齢者の安心を みんなで守ろう～



ちよつとでもおかしいと思ったら相談を！

おかしいのでは…と感じたら、地域包括支援センターへご相談ください。まずは誰かが気づくこと、それこそが高齢者の虐待防止につながります！

※高齢者虐待防止法では、虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合、速やかに町へ通報することが義務づけられています。

問い合わせ

地域包括支援センター

(☎227-6067)

カメラあちこち

まちの話題、あんなこと、こんなこと。

これで私も古代人!?

夏休み古代体験 2009



古代の人たちの生活習慣を学ぶ、ふるさと歴史館の体験学習が今年も開かれました。7月28日(火)に行われた勾玉作りには児童とその保護者たち26人が参加しました。

子どもたちは用意された「滑石^{かつせき}」とよばれる比較的柔らかくて加工しやすい石を、大小さまざまな石片を使って少しずつ削っていきます。丸みが出てきたら、きりで穴を開け、ひもを通して完成です。みんな、できあがった勾玉を首にかけ満足そうでした。講座は、土器作りや編みカゴ作り、組みひも作りなども行われました。

8月22日(土)、御経塚史跡公園で、子どもたちが作った縄文土器を、まきや枯れ枝で焼き上げました。参加者は、めらめら燃える炎の中、土器の焼き上がっていく様子を見守りました。この土器づくりには、ふるさと歴史館を中心に活動している「御経塚縄文の会」のボランティアも毎年協力しています。途中、古代米を使ったチマキや鶏肉と魚の鍋、鶏肉の蒸し焼きも振る舞われ、3千年前の人々の生活の一端を体験しました。



いったいこれはなんだ!?! 脳を鍛える

「インド数学の不思議」講演会

8月9日(日)、ニヤンタ・デシュパンデさんを講師に迎え、情報交流館カメラアを会場に、講演会が行われました。

急成長を遂げ、教育大国でもあるインド。有名なインド数学の謎とコツを知ろうと、子どもたちをはじめ約100人の聴衆が詰めかけました。

数学のテクニックだけでなく、どうしてこうなるのかという過程、考え方についても話は進みました。例題を前に、参加者は考え込んだり、互いに相談したりしながら楽しくインド数学を知ることができました。

↑マスを使ったインドの筆算。解答方法は一つじゃないのです

野々市の水の源流を探る

親子でカヌー体験

7月26日(日)、カメラリア親子体験塾が白峰で行われました。ぐずついた天候でしたが、雨の合間に、参加した親子10組21人は、野々市の水がめ「手取湖」でカヌーに挑戦。ほとんどが初体験で、最初はおそるおそる乗り込みましたが、すぐに慣れ、湖面からの景色と風を楽しみました。午後からは、野々市の水のはじまりのブナ林を歩く予定でしたが、豪雨のため周辺施設を見学しました。手取湖げんき団の皆さんに協力していただき、地元の「かつつき汁」の味も堪能しました。自然の美しさと偉大さを感じ取ることができた1日となりました。



身近な先生と一緒に体験しよう

学びのサポーターとつくる夏休み体験

7月下旬から8月にかけて「学びのサポーター」が講師を務める小学生対象の夏休み体験が各公民館で行われました。

学びのサポーターとは、知識や経験をいかして社会教育や、青少年の体験活動を手助けするボランティアとして登録した地域の人たちです。

天気についての実験や手芸、大正琴、キンボール、俳句作りなど8つの教室で、のべ143人の小学生が体験しました。

←郷公民館ではちぎり絵で特製のはがきを作りました



加賀の伝統文化を探るⅢ

町立図書館 教養講座

7月22日(水)、中央公民館で、町立図書館が主催する教養講座が行われました。シリーズ2回目のこの日の演題は「戦国武将にみる愛と別れ」。お市の方とその3人の娘（浅井三姉妹）の物語を豊臣秀吉とのかかわりなどから読み解きました。講座は9月16日(水)に3回目「平安後期の武将にみる夢と愛と別れ」が行われます。詳しくは町立図書館（☎248-8099）にお問い合わせください。

→26人の参加者が歴史の世界に引き込まれていました→



子の成長願う心とチャイルドシート

チャイルドシート・シートベルト着用

7月21日から10日間「夏の交通安全県民運動」が行われました。その一環として町内4カ所の保育園前でチャイルドシート、シートベルト着用の街頭指導が実施されました。

23日(水)には押野保育園で、町交通安全協会の押野支部会員らが活動を行いました。園児を送迎する保護者にチラシを配り、交通安全の呼びかけを行うとともに、車内のチャイルドシート設置を確認しました。

←短い距離でも安全のため、必ず使用しましょう



みんなのひろば

掲載ご希望の方は…広報情報課 (☎227-6056)

かがやくひとみ

楽しい夏遊び

和光保育園



7月に、保護者にも手伝ってもらい、砂場の小石を取り除き、プールもきれいに洗いました。今年も泥遊び、水遊びを園児みんなで楽しみました。

砂と水が混ぜられた泥水が入ったたらいが二つ、砂場に準備されました。はじめにやってきたのは1歳児ちゅうりっぷ組さんのお友だち。思い思いの砂あそび玩具を手に取り、たらいに向かいます。しばらく遊んでいると、水が流れて滑り台の下にたまり、大きな水たまりが出来ました。たらいのそばにいた子どもたちは一人二人と水たまりに集まります。後からやってきた少し大きいたんぼ組さんも混じって、足や手で水をたたきその感触を楽しみだしました。しぶきが顔にかかっても平気な様子の子、足元の泥の感触に無言で立ち尽くす子、シャベルで泥をすくってコップに入れている子と皆さまさま。遅れて2歳児ゆり組さんも加わって、ますます泥水遊びは盛り上がります。

にぎやかな滑り台のそばとは違い、たらいのそばでは静かに泥水を触っているグループもあります。

1歳児・2歳児の遊びは自分の遊びに夢中になるあまり、周りの様子にお構いなしに行動してしまうことがあります。それぞれの遊びに分かれた保育士は、「泥を口にしないかしら?」、「そばに遊んでいる子はいやな思いをしていないかしら?」とドキドキしながら見守ります。友達の楽しそうな遊びの様子を見て、やっと泥を触り出した子には一緒に遊び楽しさを分かち合うようにします。

水遊び・泥遊びと夏ならではの遊びは、心も体も開放的になります。家庭と保育園での健康管理の下、安全に配慮して、子どもたちがまた一回り大きく成長していけるような保育を心がけたいと思います。

小学生から始めよう!

小中高個別学習塾

- ◆部活や習い事もOK! 君のピッタリをご用意。
教科・曜日・時間帯・授業回数も自由に選べます
- ◆個別だから、わかるまで、できるまで。
苦手克服 / テスト対策 / 春夏冬特別講習 / 受験特訓 / 関塾模試

Dr.関塾 金沢東部校

無料バスでご送迎

金沢市横枕町8番地 TEL.076(258)6670
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>

免許、始めませんか!

思いのままコースが好評
技能予約24時間OK!!

短期講習コースも人気

工大・野々市・東部

高速道経由20分!

東部

野々市から無料高速直行バスでご送迎

東部自動車学校

258-1151
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>

東部器技能講習所



資格で明日を拓く

車両系建設機械(整地等・基礎・解体)
高所作業車 小型移動式クレーン 不整地運搬車
フォークリフト 玉掛け ローラー 建柱車

金沢市横枕町8番地 TEL.076(257)6966
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp/kenki>



デザイナーになりたい

橋場 美香さん
館野小学校6年

わたしの夢 ぼくの夢



プロ野球選手になりたい

宮川 里樹也くん
館野小学校5年

オススメの本

● 今月のおはなし会

とき 9月12日(土)、26日(土)
11:00から
ところ 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 子ども向け



『ふうせんねこ』

せなけいこ/さく・え 福音館書店
わがママをいって、ぷーとふくればかりいたねこさんは、ふうせんになってどこかへとんでいってしまいました。あら、このおかお、だれかさんにそっくりね。

● 今月の展示図書

テーマ 『マナー』

※期間中の展示図書の貸し出しはできませんので、予約をお願いします

● 大人向け



『親が知らないケータイ・ネットの世界』

大川内麻里/著 実業之日本社
子どももいずれ保護された空間を離れ、自由と危険が待つケータイの世界へ。その日までに、知っていなくてはならない。携帯電話の何が子どもを傷つけ、大人として何を教えておくべきかを。

町立図書館

野々市町本町 2-14-6 (☎ 248-8099)

開館時間 10:00 ~ 19:00
(土日は 17:00 まで)

休館日 毎週月・祝日

図書館お役立ち情報：移動図書館で借りた本を本館へ返すことができます。(貸出期限の範囲内でお願ひします)

毎月第3日曜日は

家庭の日

家庭は心のオアシスです。月に一度、家庭の大切さ、家庭の役割のすばらしさを見直しましょう。
【石川県・野々市町】

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 **フューネラル倶楽部**
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール **天祥閣**
フューネラルホール
野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル **0120-800-448**
URL <http://www.tensyokaku.co.jp>

スピード給付の **県民共済**

こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011
☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

共済取扱団体/石川県共済 石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら ●携帯電話からはこちら
石川県民共済 検索

Topics

次期総合計画策定作業部会の委員を募集します。

本年度から、新たなまちづくりの指針となる「次期総合計画」を策定します。町の望ましい将来像やまちづくりの方向性などについて、幅広い視点での意見から新たな総合計画を策定するため、次期総合計画策定作業部会の公募委員を募集します。住民と行政が協力してまちづくりを進めるべきであるとの観点から、これからのまちづくりを議論し、その方向性に従い次期総合計画を策定します。

職務内容 1カ月または2カ月に1回程度、作業部会に参加し、計画案の策定に携わる。

応募資格 18歳以上（平成21年4月1日現在）の町民。平日昼または夜に開催する作業部会に参加でき、まちづくりに建設的な意見を持っていること。（議会議員・常勤の公務員を除く）

募集人数 10人程度

任期 平成21年11月頃から2年間程度（予定）

応募方法 9月中に、所定の応募申込書に、「町の将来の姿とわたしたち（住民）の役割」をテーマとした800字から1000字程度の作文を添え、総務企画課まで直接、郵送または電子メールで提出。申込書は総務企画課窓口または町ホームページからダウンロード。

問い合わせ 総務企画課 ☎ 227 - 6028 メール soumu_kikaku@town.nonoichi.lg.jp

リレー方式で町民の方々を紹介しています

“いきいき” ののいち 人 40



いつまでも、こうして、肩肘張らず付き合える関係を続けていきたいですね。

坂井 喜代美さん／二日市
(右手前、友人の坂井さん高野さん出蔵さんと)

今日はどんな集まりですか？

近所づきあいや、同世代の子を持つ親同士からはじまった仲良しグループです。いまだき珍しく、家族ぐるみで、何かあればすぐ助け合える関係です。

野々市町で暮らしてどうですか？

新幹線の工事もあり、どんどん変わっています。買い物を松任の駅前まで電車で通った子ども時代が懐かしいですね。便利になったこともありますが、住んでいる所が一番ですね。

喜代美さんの性格を一言で言うと？

天真らんまんて気さくで明るく、面倒見が良い。でも飽きっぽいところも…（以上周囲の声）そのとおり、熱しやすく冷めやすい性格です。（本人談）

リフレッシュ方法は？

こうして集まって話したり、家族ぐるみで触れ合ったり、楽しくやっています。また、若い世代の人ともコンサートなどに一緒に行き、いろいろな刺激を受け、若返っています。

チャレンジしてみたいことは？

パラグライダーにチャレンジしたい。積極的にいろいろ、できるうちに挑戦してみたいですね。



町の巨木・古木シリーズ 25

荒川神社の社林（二日市）

神社境内の社林は、主にケヤキの大きな木で形成されています。ケヤキは8本みられ、大きく立派なものは、地上1.3mの幹周りが3.1m（径約1m）、高約24mもあり、町内でも10指に入ります。ほかに、幹周り2～2.9mが3本あります。また、境内左手には、ヤブツバキの群生もみられ、奥は竹やぶとなっています。

近年の土地区画整理事業によって、付近の景観は水田地帯から一変しており、緑の残る貴重な社林と言えるでしょう。

荒川神社は、明治39年（1906）の神社合祀令により、明治40年9月14日に長池の八幡社が合祀されています。また、境内には砲弾を据えた日露戦争の戦捷記念碑がみられます。

テレビ広報

ケーブルテレビ9ch
のいちふれあい通信
8:00～8:30
18:00～18:30

ラジオ広報

FM放送 76.3MHz
マイタウンのいち
月～金 / 6:30～7:00
11:15～12:00
16:00～16:45
土 / 11:00～12:00

発行 野々市町 〒921-8510
石川県石川郡野々市町字三納18街区1番
編集 広報情報課（毎月1回発行）

TEL(076)227-6056 FAX(076)227-6251
ホームページアドレス <http://www.town.nonoichi.lg.jp/>
Eメールアドレス info@town.nonoichi.lg.jp